

Photographs by NORIKI MITSURASHI / N-RAK PHOTO AGENCY



## FUJI

2025 ENEOS SUPER TAIKYU SERIES Empowered by BRIDGESTONE

2025 ENEOS スーパー耐久シリーズ 2025 Empowered by BRIDGESTONE  
第7戦 S耐 FINAL 大感謝祭 11月15日(土)～16日(日)

モータースポーツを起点としたもっといいクルマづくり、人とクルマを鍛えることをテーマとしてスーパー耐久シリーズに挑戦している TOYOTA GAZOO ROOKIE Racing (TGRR)。10月25日(土)～16日(日)に岡山国際サーキットで行われた第6戦では、TGRR GR Yaris M Concept を投入し大きなインパクトをもたらしたが、そんな興奮も醒めやらぬ第6戦から3週間のインターバルで、シリーズは今季最終戦を迎えた。舞台はチームの地元である富士スピードウェイだ。

そんな一戦に向け、モリゾウ／佐々木雅弘／小倉康宏／石浦宏明という4人がドライブするのは、第3戦富士24時間以来の登場となる TGRR GR Corolla H2 concept。液体水素エンジン GR カローラのさらなる進化に向け、超電導技術を使ったモーターも走行可能なレベルには到達したが、今回は参加を見送り、第3戦と同じ車両での参戦となったものの、今回は最大出力での連続走行に挑戦していく。

一方、佐々木栄輔／坪井翔／大嶋和也／豊田大輔の4人が組む TGRR GR86 Future FR Concept は、第6戦岡山では決勝レース序盤に突然エンジンがパワーを失う症状に見舞われたが、この対策を施してきたほか、ワンメイクタイヤサプライヤーであるブリ

ヂストンの新たな基盤技術である『Enliten』ブランドのサステナブルタイヤが装着されることになった。

イベントも多いこの週末、TOYOTA GAZOO ROOKIE Racing は11月14日(金)から走行をスタートさせた。



## PRACTICE 専有走行

11月14日（金） 天候：晴れ／路面：ドライ



通常、スーパー耐久は木曜に特別スポーツ走行枠が設けられることが多いが、この第7戦は11月13日（木）は通常のスポーツ走行、そして今回日米の自動車文化交流を目指したNASCARの走行が行われ、ここに登場したモリゾウがパワフルなNASCARをドライブ。レースウィークに先立ち日米交流を楽しんだ。

一方チームはその間に準備を整え、晴天に恵まれた11月14日（金）の専有走行から週末に向けた準備を始めた。

TGR GR Corolla H2 concept は、午前9時35分から始まった専有走行1回目は佐々木雅弘から

コースイン。モリゾウ、小倉康宏と交代し、佐々木が記録した2分02秒058がベストタイムに。午後1時25分からの専有走行2回目からは、ついに出力を最大に。ただまったくトラブルは出ず、同様に佐々木、モリゾウ、小倉と周回。出力の恩恵もあり、2分00秒750までタイムを伸ばし専有走行を締めくくった。

一方、TGR GR86 Future FR concept は専有走行1回目は佐々木栄輔と豊田大輔、2回目は大嶋和也から坪井翔、佐々木、大輔と交代しながらラップを重ねていった。1回目は佐々木の1分55秒192がベストタイム、2回目は大嶋の1分53秒919がベストとなった。

今回新たに装着しているサステナブルタイヤは、これまでと同じメーカー、同じサイズのもので、既存タイヤと同じパフォーマンスを再生素材で狙ったものだが、大嶋、坪井とも違いを指摘した。

「今までとは若干違うバランスになりますね。セットアップも少し変える必要があるかもしれません」と坪井は振り返った。

今回 TGR GR86 Future FR concept はセンサーを増やしているが、数値やドライバーのフィードバックから、タイヤについても新たな知見を得ていくことになった。

## QUALIFY 公式予選

11月15日（土） 天候：曇り／路面：ドライ

TGR GR Corolla H2 concept、TGR GR86 Future FR concept とともに11月13日（金）の2回の専有走行をノートラブルで終え、迎えた11月14日（土）は、午後1時から晴天のもと公式予選が行われた。

TGR GR Corolla H2 concept は、まずはAドライバー予選にモリゾウが出走した。木曜にNASCARを走らせるなど、他ドライバーよりも多く走っているモリゾウだが、そんな疲れも感じさせず積極的にアタックを行っていき、5周目に2分03秒076というタイムを記録した。

続くBドライバー予選では佐々木雅弘が6周目に1分59秒973をマーク。第3戦富士の予選タイムには届かなかったが、それでもST-4クラスの車両を1台上回るス

ピードをみせた。合算タイムでは、総合56番手と最後尾となったが、それでもST-4車両とはわずかな差となった。

続くCドライバー予選ではレースウィークで初めてドライブした石浦宏明がトラフィックに悩まされながらも2分02秒013をマーク。Dドライバー予選では小倉が2分02秒258を記録し、それぞれST-4クラスのなかに食い込むタイムを残し公式予選を締めくくることになった。

一方、TGR GR86 Future FR concept はまずはAドライバー予選で佐々木栄輔が1分53秒885をマークすると、Bドライバー予選では坪井が1分52秒213を記録する。合算タイムでは総合45番手からスタートすることになった。

続くCドライバー予選では、大嶋がトラフィックのなかきっちり1分53秒444



を記録すると、Dドライバー予選では大輔が1分53秒441をマークし公式予選を締めくくった。ちなみに大輔がアタックしたDドライバー予選の方がトラフィックがあったが、佐々木栄輔は大輔のタイムに上回られ苦笑い。チーム内の和気あいあいとした“バトル”が展開されていた。

「特にトラブルもないですし、順調にデータを採ることができています」と大嶋監督。また TGR GR Corolla H2 concept の石浦監督も「まったくトラブルありませんでした」と笑顔。TGR は順調に公式予選を終えることになった。





## #32 RACE #32 決勝レース

11月16日(日) 天候:晴れ/路面:ドライ



2日間のスケジュールを経て、いよいよ迎えた今シーズン最終戦の決勝レース。TGRR GR Corolla H2 concept は、午前からNASCARのデモランなど多忙なスケジュールをこなしてきたモリゾウが務めた。

これには理由があり、今回の4時間レースのレース終盤は季節柄かなり暗くなるという情報が入っていたためだ。スタートをモリゾウ、次に小倉、そして佐々木雅弘と石浦で繋ぎゴールするという作戦だ。

2万6100人という多くの観客が見守るなか、モリゾウは集団最後列の59番手からスタートを切った。車両がGR YARISであれば集団の中央付近に巻き込まれてしまうが、今回は熟成成ったTGRR GR Corolla H2 concept で前を追うだけ。モリゾウは安定したペースで周回を重ね、15周を終えるとピットイン。給水素を手早く行い、小倉にスイッチ。ピットアウトしていった。

昨年のこのレースは二度の赤旗中断が起きるなど荒れたレースとなったが、今季はクラスを絞ったこともあり、ストップ車両が出るもののフルコースイエローはほとんど出ない状況が続いた。

そんなレース展開のなか、小倉は2分03~05秒のラップタイムで着実にレースを進めていった。

「ストレートでもしっかり6速まで入りますし、速かったですよ。気持ち良くドライブすることができました。上のクラスのクルマに抜かれるとき以外には、気分良く走ることができました」と小倉。

「毎回乗せていただくたびに思うのですが、僕が乗っても分かるくらいブラッシュアップされていますし、素晴らしかったですよ」

安定した走り続け、42周目に小倉はピットインし佐々木に交代。直後にフルコースイエローが入ったが、これまで磨き抜いてきたフルコースイエロー時の制御等もしっかりと機能し、その後もTGRR GR Corolla H2 concept はノートラブルでレース後半戦に向かっていった。佐々木のラップタイムも2分00~03秒台と好調で、今回フルパワーでのレースを戦い、69周まで走り切った佐々木も自らのステント後、笑顔を見せていた。

「今までは予選だけでパワーを出していましたが、パワーがあるということは運転していても喜びに変わるといえます。決勝ではそのテストをしっかりとすることができました」と佐々木。

「エンジンを担当する方、システムを担当された方はすごく大変なチャレンジだったと思うんです。実際、乗っている側からするとそこまで凄まじいパワーが出ているというわけではないのですが、ラップタイムで1秒以上違いますから大きいです」

そして、これまでも水素エンジンGRカラーラの開発を担ってきた佐々木は、次に控える超電導モーターに期待をかけた。「タンク容量も増えますし、重心も下げることができます。次の水素エンジンGRカラーラはすごく乗りやすくなると思いますよ!」

佐々木からステアリングを受け継いだ石浦のステントは、予想どおり少しずつ周囲が暗くなるコンディション。そんななか、石浦は交代後すぐに2分00秒433というベストタイムを記録すると、92周で一度ピットに戻り給水素を行った後、ダブルステントを敢行。最後は109周を走破し、現在のスペックのTGRR GR Corolla H2 concept の最後のレースを締めくくることがになった。

目標としていたST-4クラスの下位とは5周ほどの差がついていたが、通常燃料のクルマが「見える」ところまでは来た。

「はじめはパドックで給水素をして、10周しか走れなかった水素カラーラが、いまや30周走れるようになりましたからね」と石浦は語った。はじめは気体の水素を使い長いピットストップを行い、液体水素投入後もポンプ交換を行うなど、レースを戦うには至っていなかったが、ついにその先が見えるところまで進化をみせた。

「超電導モーターは走ることができるところまでは来ていますし、航続距離はさらに伸びるので、他のライバルとステントは同じくらいになるのではないのでしょうか。重心も下がりますしね」と石浦。

水素社会の実現に向け、まだまだ道は長い。しかしたゆまぬ進歩により、少なくともサーキットではライバルたちが見えるところまで来た。ノートラブルで走破したTGRR GR Corolla H2 concept の挑戦は、2026年にさらなるステップを踏んでいく。



## #28 RACE #28 決勝レース

11月16日(日) 天候:晴れ/路面:ドライ



これまで専有走行から公式予選まで、新しく装着したサステナブルタイヤとのマッチング、評価を続けてきた TGRR GR86 Future FR concept。迎えた 11 月 16 日(日)の決勝日も富士スピードウェイは晴天に恵まれ、タイヤの評価にはこれ以上ないコンディションとなった。

48 番グリッドからスタートを切ることになった TGRR GR86 Future FR concept のスタートドライバーは豊田大輔だ。

「昨年からトラブルも多かったので、ノートラブルで戦おうとチームで話していました」という大輔は序盤、同じ ST-Q クラスの #55 マツダ、#12 マツダとともに周回を重ねていった。1分54秒～56秒ほどのラップタイムで、ペースは安定していたが、やはり新しいタイヤについては多くの改善点が見出せた様子だった。「今回はブリヂストンさんからご指名いただき、開発を試したいということだったのですが、正直に言えばあまりマッチングしていません。タイヤのサイドウォールが少し弱く、コーナリングを楽しめるような、気持ち良く旋回することが現状はできていませんでした」と大輔は言う。

ただ、この2日間走ってきたなかで「気を遣いながら、ていねいに手前から走るようにしていけば、タイヤは保つことが分かりました」とポジティブな要素も分かった。しかし、目指すのはサステナブルな性能とドライビングの楽しみの両立だ。大輔ならではの観点で「持続可能な取り組みは本当

に素晴らしいことです。ただその取り組みと、本来モータースポーツがもっている楽しさや運転の楽しさは背反すべきではないと思っています」と目指すターゲットを説明した。もちろん、その思いはブリヂストンも同じ。開発の新たな一歩となった。

第2スティントを担当することになったのは、大輔と同じくプロドライバーではない佐々木栄輔。フルコーススイエローも挟みながら周回を重ねていったが、タイヤの影響は佐々木の方が大きい様子だった。

「タイヤの温まりの早さの違い、グリップの低さ、荷重をかけたときにサイドが倒れてしまう要素がありました。レースという状況になると、この現象が個人的にはすごく不安でした」と佐々木。

「プロの皆さんからアドバイスももらったのですが、やってみるものの、なかなかうまくはいかなかったですね」

ただ、そんな難しいドライビングながら佐々木は36周と4人のなかで最も長いスティントを終えるとピットイン。第3スティントは坪井に託した。ここまで TGRR GR86 Future FR concept はトラブルもなく、タイヤをのそけば快調そのもの。

「トラブルも何もなく走れたのは第3戦富士24時間以来だったので、気持ち良かったですね」と坪井は自身のスティントを振り返った。

この第7戦のレース後半は夕刻のレースだったこともあり、坪井のスティントでは少しずつ気温も下がっていたことから、「こ

のタイヤでロングスティントは初めてでしたが、タイヤについては落ち幅が少ないように感じました。最後の方までほぼベストタイムで走ることができました」と1分53～54秒のタイムを並べていく。実際に、坪井がこのレースでのベストタイムを記録したのは交代してから18周を過ぎたタイミングだった。この点も新たな気づきだったと言えるだろう。

このレースは終盤にはナイトセッションのように暗くなったが、大きなアクシデントもなく進んでいき、坪井は93周まで走ると大嶋に交代。今季何度も悩ませてきたトラブルも出ることなく、大嶋は27周の自身のスティントを走り切りチェッカーを受けることになった。

「トラブルなく完走することができて良かった」というのはドライバー4人全員に共通した感想にもなった。

TGRR GR86 Future FR concept の今季最終戦は、120周を走り総合36位でのフィニッシュとなった。もっといいクルマづくりへの挑戦は終わることはないが、第6戦岡山ではジオメトリなど高評価を得て、さらに第7戦富士ではトラブルなく走り切ったことで一定の成果を得たと言える。また一方で、最終戦からスタートしたサステナブルタイヤのトライは、まだまだ課題が多いことも感じさせた。

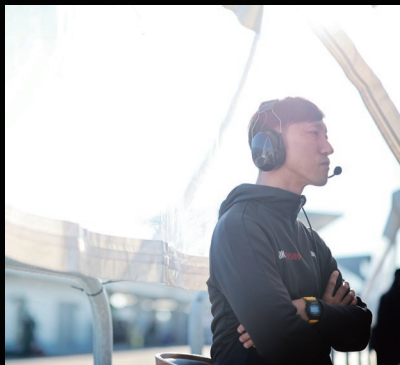
今シーズンのスーパー耐久シリーズへの挑戦は幕を閉じることになったが、その挑戦はまだまた続いていく。





## DIRECTOR'S VOICE

#32 / #28 監督コメント



### Hiroaki ISHIURA #32 石浦宏明

「今回、フルパワーでレースの最後まで走り切ることを目標にしていたのですが、きっちりそれを達成することができましたし、特にトラブルらしいトラブルもなく走り切ることができました。もちろん、水素カローラなので裏側ではたくさんのエンジニアがバックアップしてくれて、データを見ながら取り組んでくれていたのですが、トラブルなく走り切るのは本当に技術的に難しいことです。しかしレース途中のフルコースイエローの制御などもしっかりできていましたし、熟成されていると感じました。1スティントの長さを含めて、普通のレースをしている感覚でいられるので、ここ数年の進化を進化を改めて実感する良いレースになりました。次の超電導技術に繋がるレースになったと思います」



### Kazuya OSHIMA #28 大嶋和也

「今回はクルマとしては新しいトライがあったのではなかったのですが、新しいサステナブルタイヤに対するセットアップをトライしたこと、とにかくもっと細かくデータを探っていくというトライを行っていました。レース途中、他のドライバーからは少しジャダーがあるような声もあったのですが、僕のスティントではそれともなくなっていましたね。データについては、狙いどおりたくさんのものを得ることができたので、今後それをいかにして活用していくかが大切になりますね。今週は大きなインブリーブがあったわけではないのですが、しっかりと完走することができましたし、今シーズンの最終戦としてはとても良いレースになったのではないのでしょうか」

## PHOTO GALLERY

フォトギャラリー



# ROOKIE RACING

## RESULT リザルト一覧

Super Taikyu  
Japanese Endurance Race

ENEOS スーパー耐久シリーズ2025 Empowered by BRIDGESTONE 第7戦									
S耐久ファイナル FUJI									
2025 / 11 / 14 11:55									
スーパー耐久STEL専有 ①									
FUJI SPEEDWAY									
Fuj Speedway (4.503m)									
Pos	No	Class	C.P.	Name	Car	Type	Best Time	Lap	Ave. km/h
1	777	ST-X	1	Crab-Barbaro Racing	D'station Vantage GT3	Mercedes-AMG GT3	1:40.859	6/42	102.869
2	31	ST-X	2	Crab-Barbaro Racing	D'station Vantage GT3	Mercedes-AMG GT3	1:41.001	20/39	102.867
3	101	ST-X	3	Hidaryama Racing	Hidaryama Audi RS LMS	Audi RS LMS	1:41.185	6/38	102.744
4	23	ST-X	4	TKR	TKR	Mercedes-AMG GT3	1:41.209	15/41	102.640
5	686	ST-X	5	seven's seven Racing	seven's seven Porsche GT3-R	Porsche GT3-R	1:41.207	25/42	102.638
6	81	ST-X	6	GTNET MotorSports	DASHIN GT-R GT3	GTNET MotorSports	1:41.299	36/37	102.640
7	23	ST-X	7	Hidaryama Racing	Hidaryama Audi RS LMS	Audi RS LMS	1:41.214	37/38	102.640
8	31	ST-X	8	TKR	TKR	Mercedes-AMG GT3	1:41.299	36/37	102.640
9	2	ST-U	1	BINGO RACING	Callaway Corvette C7 GT3-R	Callaway Corvette C7 GT3-R	1:42.404	6/10	102.679
9	2	ST-U	1	Koza-Fit KTM-M-X	Koza-Fit KTM-M-X	KTM GT-X	1:42.129	9/37	102.679
10	47	ST-U	2	D'station Porsche RS2	D'station Porsche RS2	D'station Porsche RS2	1:42.581	13/25	102.513
11	271	ST-Q	1	Team HRC	CIMC TYPE R HRC Concept	Mercedes-AMG GT3	1:45.001	29/32	102.513
12	230	ST-Q	2	TEAM ZEROONE	Nissan Z34	Nissan Z34	1:45.001	29/32	102.513
13	23	ST-Q	1	TEAM ZEROONE	Nissan Z34	Nissan Z34	1:45.001	29/32	102.513
14	26	ST-Q	2	TEAM IMPUL	NANIMA DENSO TEAM IMPUL Z	NANIMA DENSO TEAM IMPUL Z	1:45.001	29/32	102.513
15	34	ST-Q	3	TEAM IMPUL	NANIMA DENSO TEAM IMPUL Z	NANIMA DENSO TEAM IMPUL Z	1:45.001	29/32	102.513
16	885	ST-Q	4	SHADE RACING	SHADE RACING	SHADE RACING	1:45.001	29/32	102.513
17	115	ST-Q	5	PROGRESS RACING	PROGRESS RACING	PROGRESS RACING	1:45.001	29/32	102.513
18	5	ST-Q	6	TEAM NOAH	TEAM NOAH	TEAM NOAH	1:45.001	29/32	102.513
19	21	ST-Q	7	Hidaryama Racing	Hidaryama Audi RS LMS	Audi RS LMS	1:45.001	29/32	102.513
20	28	ST-Q	8	SHADE RACING	SHADE RACING	SHADE RACING	1:45.001	29/32	102.513
21	51	ST-Q	9	TEAM NOAH	TEAM NOAH	TEAM NOAH	1:45.001	29/32	102.513
22	51	ST-Q	10	TEAM NOAH	TEAM NOAH	TEAM NOAH	1:45.001	29/32	102.513
23	97	ST-TCR	1	MAK Racing	MAK Racing	MAK Racing	1:45.001	29/32	102.513
24	88	ST-TCR	2	MAK Racing	MAK Racing	MAK Racing	1:45.001	29/32	102.513
25	19	ST-TCR	3	MAK Racing	MAK Racing	MAK Racing	1:45.001	29/32	102.513
26	96	ST-TCR	4	MAK Racing	MAK Racing	MAK Racing	1:45.001	29/32	102.513
27	115	ST-Q	11	PROGRESS RACING	PROGRESS RACING	PROGRESS RACING	1:45.001	29/32	102.513
28	104	ST-Q	3	GR TEAM SPIRIT	GR TEAM SPIRIT	GR TEAM SPIRIT	1:45.001	29/32	102.513
29	430	ST-TCR	5	TEAM SHOW APEX	TEAM SHOW APEX	TEAM SHOW APEX	1:45.001	29/32	102.513
30	96	ST-Q	1	TEAM SPOON	TEAM SPOON	TEAM SPOON	1:45.001	29/32	102.513
31	888	ST-TCR	6	MAK Racing	MAK Racing	MAK Racing	1:45.001	29/32	102.513
32	61	ST-Q	4	TEAM SPOON	TEAM SPOON	TEAM SPOON	1:45.001	29/32	102.513
33	6	ST-Q	2	TEAM SPOON	TEAM SPOON	TEAM SPOON	1:45.001	29/32	102.513
34	72	ST-Q	3	TEAM SPOON	TEAM SPOON	TEAM SPOON	1:45.001	29/32	102.513
35	7	ST-Q	4	TEAM SPOON	TEAM SPOON	TEAM SPOON	1:45.001	29/32	102.513
36	13	ST-Q	5	TEAM SPOON	TEAM SPOON	TEAM SPOON	1:45.001	29/32	102.513
37	13	ST-Q	6	TEAM SPOON	TEAM SPOON	TEAM SPOON	1:45.001	29/32	102.513
38	15	ST-Q	7	TEAM SPOON	TEAM SPOON	TEAM SPOON	1:45.001	29/32	102.513
39	15	ST-Q	8	TEAM SPOON	TEAM SPOON	TEAM SPOON	1:45.001	29/32	102.513
40	15	ST-Q	9	TEAM SPOON	TEAM SPOON	TEAM SPOON	1:45.001	29/32	102.513
41	15	ST-Q	10	TEAM SPOON	TEAM SPOON	TEAM SPOON	1:45.001	29/32	102.513
42	15	ST-Q	11	TEAM SPOON	TEAM SPOON	TEAM SPOON	1:45.001	29/32	102.513
43	15	ST-Q	12	TEAM SPOON	TEAM SPOON	TEAM SPOON	1:45.001	29/32	102.513
44	15	ST-Q	13	TEAM SPOON	TEAM SPOON	TEAM SPOON	1:45.001	29/32	102.513
45	15	ST-Q	14	TEAM SPOON	TEAM SPOON	TEAM SPOON	1:45.001	29/32	102.513
46	15	ST-Q	15	TEAM SPOON	TEAM SPOON	TEAM SPOON	1:45.001	29/32	102.513
47	15	ST-Q	16	TEAM SPOON	TEAM SPOON	TEAM SPOON	1:45.001	29/32	102.513
48	15	ST-Q	17	TEAM SPOON	TEAM SPOON	TEAM SPOON	1:45.001	29/32	102.513
49	15	ST-Q	18	TEAM SPOON	TEAM SPOON	TEAM SPOON	1:45.001	29/32	102.513
50	15	ST-Q	19	TEAM SPOON	TEAM SPOON	TEAM SPOON	1:45.001	29/32	102.513
51	15	ST-Q	20	TEAM SPOON	TEAM SPOON	TEAM SPOON	1:45.001	29/32	102.513
52	15	ST-Q	21	TEAM SPOON	TEAM SPOON	TEAM SPOON	1:45.001	29/32	102.513
53	15	ST-Q	22	TEAM SPOON	TEAM SPOON	TEAM SPOON	1:45.001	29/32	102.513
54	15	ST-Q	23	TEAM SPOON	TEAM SPOON	TEAM SPOON	1:45.001	29/32	102.513
55	15	ST-Q	24	TEAM SPOON	TEAM SPOON	TEAM SPOON	1:45.001	29/32	102.513
56	15	ST-Q	25	TEAM SPOON	TEAM SPOON	TEAM SPOON	1:45.001	29/32	102.513
57	15	ST-Q	26	TEAM SPOON	TEAM SPOON	TEAM SPOON	1:45.001	29/32	102.513
58	15	ST-Q	27	TEAM SPOON	TEAM SPOON	TEAM SPOON	1:45.001	29/32	102.513
59	15	ST-Q	28	TEAM SPOON	TEAM SPOON	TEAM SPOON	1:45.001	29/32	102.513
60	15	ST-Q	29	TEAM SPOON	TEAM SPOON	TEAM SPOON	1:45.001	29/32	102.513
61	15	ST-Q	30	TEAM SPOON	TEAM SPOON	TEAM SPOON	1:45.001	29/32	102.513
62	15	ST-Q	31	TEAM SPOON	TEAM SPOON	TEAM SPOON	1:45.001	29/32	102.513
63	15	ST-Q	32	TEAM SPOON	TEAM SPOON	TEAM SPOON	1:45.001	29/32	102.513
64	15	ST-Q	33	TEAM SPOON	TEAM SPOON	TEAM SPOON	1:45.001	29/32	102.513
65	15	ST-Q	34	TEAM SPOON	TEAM SPOON	TEAM SPOON	1:45.001	29/32	102.513
66	15	ST-Q	35	TEAM SPOON	TEAM SPOON	TEAM SPOON	1:45.001	29/32	102.513
67	15	ST-Q	36	TEAM SPOON	TEAM SPOON	TEAM SPOON	1:45.001	29/32	102.513
68	15	ST-Q	37	TEAM SPOON	TEAM SPOON	TEAM SPOON	1:45.001	29/32	102.513
69	15	ST-Q	38	TEAM SPOON	TEAM SPOON	TEAM SPOON	1:45.001	29/32	102.513
70	15	ST-Q	39	TEAM SPOON	TEAM SPOON	TEAM SPOON	1:45.001	29/32	102.513
71	15	ST-Q	40	TEAM SPOON	TEAM SPOON	TEAM SPOON	1:45.001	29/32	102.513
72	15	ST-Q	41	TEAM SPOON	TEAM SPOON	TEAM SPOON	1:45.001	29/32	102.513
73	15	ST-Q	42	TEAM SPOON	TEAM SPOON	TEAM SPOON	1:45.001	29/32	102.513
74	15	ST-Q	43	TEAM SPOON	TEAM SPOON	TEAM SPOON	1:45.001	29/32	102.513
75	15	ST-Q	44	TEAM SPOON	TEAM SPOON	TEAM SPOON	1:45.001	29/32	102.513
76	15	ST-Q	45	TEAM SPOON	TEAM SPOON	TEAM SPOON	1:45.001	29/32	102.513
77	15	ST-Q	46	TEAM SPOON	TEAM SPOON	TEAM SPOON	1:45.001	29/32	102.513
78	15	ST-Q	47	TEAM SPOON	TEAM SPOON	TEAM SPOON	1:45.001	29/32	102.513
79	15	ST-Q	48	TEAM SPOON	TEAM SPOON	TEAM SPOON	1:45.001	29/32	102.513
80	15	ST-Q	49	TEAM SPOON	TEAM SPOON	TEAM SPOON	1:45.001	29/32	102.513
81	15	ST-Q	50	TEAM SPOON	TEAM SPOON	TEAM SPOON	1:45.001	29/32	102.513
82	15	ST-Q	51	TEAM SPOON	TEAM SPOON	TEAM SPOON	1:45.001	29/32	102.513
83	15	ST-Q	52	TEAM SPOON	TEAM SPOON	TEAM SPOON	1:45.001	29/32	102.513
84	15	ST-Q	53	TEAM SPOON	TEAM SPOON	TEAM SPOON	1:45.001	29/32	102.513
85	15	ST-Q	54	TEAM SPOON	TEAM SPOON	TEAM SPOON	1:45.001	29/32	102.513
86	15	ST-Q	55	TEAM SPOON	TEAM SPOON	TEAM SPOON	1:45.001	29/32	102.513
87	15	ST-Q	56	TEAM SPOON	TEAM SPOON	TEAM SPOON	1:45.001	29/32	102.513
88	15	ST-Q	57	TEAM SPOON	TEAM SPOON	TEAM SPOON	1:45.001	29/32	102.513
89	15	ST-Q	58	TEAM SPOON	TEAM SPOON	TEAM SPOON	1:45.001	29/32	102.513
90	15	ST-Q	59	TEAM SPOON	TEAM SPOON	TEAM SPOON	1:45.001	29/32	102.513
91	15	ST-Q	60	TEAM SPOON	TEAM SPOON	TEAM SPOON	1:45.001	29/32	102.513
92	15	ST-Q	61	TEAM SPOON	TEAM SPOON	TEAM SPOON	1:45.001	29/32	102.513
93	15	ST-Q	62	TEAM SPOON	TEAM SPOON	TEAM SPOON	1:45.001	29/32	102.513
94	15	ST-Q	63	TEAM SPOON	TEAM SPOON	TEAM SPOON	1:45.001	29/32	102.513
95	15	ST-Q	64	TEAM SPOON	TEAM SPOON	TEAM SPOON	1:45.001	29/32	102.513
96	15	ST-Q	65	TEAM SPOON	TEAM SPOON	TEAM SPOON	1:45.001	29/32	102.513
97	15	ST-Q	66	TEAM SPOON	TEAM SPOON	TEAM SPOON	1:45.001	29/32	102.513
98	15	ST-Q	67	TEAM SPOON	TEAM SPOON	TEAM SPOON	1:45.001	29/32	102.513
99	15	ST-Q	68	TEAM SPOON	TEAM SPOON	TEAM SPOON	1:45.001	29/32	102.513
100	15	ST-Q	69	TEAM SPOON	TEAM SPOON	TEAM SPOON	1:45.001	29/32	102.513

ENEOS スーパー耐久シリーズ2025 Empowered by BRIDGESTONE		第7戦		11.15.16Sun.					
S耐久ファイナル FUJI									
2025 / 11 / 14 15:29									
スーパー耐久STEL専有 ②									
FUJI SPEEDWAY									
Fuj Speedway (4.503m)									
Weather Sunny Track Dry									
Pos	No	Class	C.P.	Name	Car	Type	Best Time	Lap	Ave. km/h
1	33	ST-X	1	Crab-Barbaro Racing	D'station Vantage GT3	Mercedes-AMG GT3	1:40.138	25/40	104.047
2	777	ST-X	2	Crab-Barbaro Racing	D'station Vantage GT3	Mercedes-AMG GT3	1:40.487	3/31	103.262
3	686	ST-X	3	seven's seven Racing	seven's seven Porsche GT3-R	Porsche GT3-R	1:40.564	14/43	103.007
4	81	ST-X	4	GTNET MotorSports	DASHIN GT-R GT3	GTNET MotorSports	1:40.648	20/29	103.014
5	9	ST-U	1	BINGO RACING	Callaway Corvette C7 GT3-R	Callaway Corvette C7 GT3-R	1:41.274	3/16	102.910
6	31	ST-X	5	TKR	TKR	Mercedes-AMG GT3	1:41.687	4/41	102.813
7	23	ST-X	6	Hidaryama Racing	Hidaryama Audi RS LMS	Audi RS LMS	1:41.702	4/43	102.813
8	2	ST-U	1	Koza-Fit KTM-M-X	Koza-Fit KTM-M-X	KTM GT-X	1:42.454	5/40	102.813
9	47	ST-U	2	D'station Porsche RS2	D'station Porsche RS2	D'station Porsche RS2	1:42.600	36/42	102.813
10	271	ST-Q	1	Team HRC	CIMC TYPE R HRC Concept	Mercedes-AMG GT3	1:43.364	16/27	102.813
11	230	ST-Q	2	TEAM ZEROONE	Nissan Z34	Nissan Z34	1:43.364	16/27	102.813
12	23	ST-Q	2	NISMO	NISSAN Z34	Nissan Z34	1:43.364	16/27	102.813
13	26	ST-Q	2	TEAM IMPUL	NANIMA DENSO TEAM IMPUL Z	NANIMA DENSO TEAM IMPUL Z	1:43.364	16/27	102.813
14	34	ST-Q	3	TEAM IMPUL	NANIMA DENSO TEAM IMPUL Z	NANIMA DENSO TEAM IMPUL Z	1:43.364	16/27	102.813
15	88	ST-Q	4	SHADE RACING	SHADE RACING	Mercedes-AMG GT3	1:43.682	16/27	102.748
16	27	ST-Q	1	TECHNO FIRST	TECHNO FIRST	Mercedes-AMG GT3	1:43.736	20/31	102.674
18	25	ST-Q	2	TEAM ZEROONE	TEAM ZEROONE	NANIMA DENSO GT3	1:47.949	13/42	101.874
19	21	ST-Q	7	Hidaryama Racing	Hidaryama Mercedes-AMG GT3	Mercedes-AMG GT3	1:48.054	28/38	99.919
20	22	ST-Q	7	Porsche Team EBI	Porsche Team EBI	Mercedes-AMG GT3	1:48.062	28/34	99.857
21	51	ST-Q	9	Team Racing Project [2025]	Team Racing Project [2025]	Mercedes-AMG GT3	1:48.772	4/41	101.837
22	27	ST-Q	7	MARK RACING	MARK RACING	Mercedes-AMG GT3	1:48.940	13/42	100.508
23	96	ST-Q	2	MARK RACING	Racer Racer	Mercedes-AMG GT3	1:49.357	8/35	100.427
24	5	ST-Q	10	Team Noah	Team Noah	Mercedes-AMG GT3	1:49.657	38/40	100.320
25	19	ST-Q	7	TEAM ZEROONE [2025]	TEAM ZEROONE [2025]	Mercedes-AMG GT3	1:49.663	12/47	100.286
26	98	ST-Q	4	MARK RACING	WAKURAMA Elantra N TCR	Elantra N TCR	1:49.993	5/21	100.059
27	27	ST-Q	9	Team ID Engineering	Team ID Engineering	Mercedes-AMG GT3	1:50.523	9/38	100.398
28	61	ST-Q	3	Team ID Engineering	Team ID Engineering	Mercedes-AMG GT3	1:50.942	21/38	100.807
29	43	ST-Q	6	Team ID Engineering	Team ID Engineering	Audi RS3 LMS	1:51.285	39/49	111.250
30	1	ST-Q	1	TEAM ZEROONE	TEAM ZEROONE	Audi RS3 LMS	1:51.896	4/22	110.711
31	95	ST-Q	2	TEAM SPOON	TEAM SPOON	Audi RS3 LMS	1:52.265	30/40	110.130
32	1	ST-Q	2	TEAM SPOON	TEAM SPOON	Audi RS3 LMS	1:52.265	30/40	110.130
33	6	ST-Q	3	インテリジェント・レーシング	インテリジェント・レーシング	Mercedes-AMG GT3	1:52.712	16/17	112.577
34	38	ST-Q	1	TEAM ZEROONE	TEAM ZEROONE	Mercedes-AMG GT3	1:52.900	4/37	112.258
35	1	ST-Q	1	TEAM ZEROONE	TEAM ZEROONE	Mercedes-AMG GT3	1:52.900	4/37	112.258
36	15	ST-Q	2	ENDLESS SPORTS	ENDLESS SPORTS	Mercedes-AMG GT3	1:53.013	19/28	112.076
37	15	ST-Q	2	ENDLESS SPORTS	ENDLESS SPORTS	Mercedes-AMG GT3	1:53.013	19/28	112.076
38	16	ST-Q	3	TEAM ZEROONE	TEAM ZEROONE	Mercedes-AMG GT3	1:53.142	16/18	112.025
39	72	ST-Q	6	日本自動車大リーグ	CHLMS CHMS NATS	Mercedes-AMG GT3	1:53.767	6/15	113.022
40	1	ST-Q	7	TEAM ZEROONE	TEAM ZEROONE	Mercedes-AMG GT3	1:53.767	6/15	113.022
41	39	ST-Q	4	TEAM ZEROONE	TEAM ZEROONE	Mercedes-AMG GT3	1:53.767	6/15	113.022
42	1	ST-Q	7	TEAM ZEROONE	TEAM ZEROONE	Mercedes-AMG GT3	1:53.767	6/15	113.022
43	12	ST-Q	7	MAZDA SPORT RACING	MAZDA SPORT RACING	Mercedes-AMG GT3	1:54.560	14/40	114.425
44	36	ST-Q	7	TEAM ZEROONE	TEAM ZEROONE	Mercedes-AMG GT3	1:55.000	6/14	115.020
45	225	ST-Q	8	SHADE RACING	SHADE RACING	Mercedes-AMG GT3	1:55.000	6/14	115.020
46	225	ST-Q	8	SHADE RACING	SHADE RACING	Mercedes-AMG GT3	1:55.000	6/14	115.020
47	216	ST-Q	4	HMR RACING	HMR RACING	Mercedes-AMG GT3	1:56.000	24/34	116.555
48	3	ST-Q	4	ENDLESS SPORTS	ENDLESS SPORTS	Mercedes-AMG GT3	1:56.000	24/34	116.555
49	3	ST-Q	4	ENDLESS SPORTS	ENDLESS SPORTS	Mercedes-AMG GT3	1:56.000	24/34	116.555
50	60	ST-Q	4	TEAM ZEROONE	TEAM ZEROONE	Mercedes-AMG GT3	1:56.000	24/34	116.555
51	60	ST-Q	4	TEAM ZEROONE	TEAM ZEROONE	Mercedes-AMG GT3	1:56.000	24/34	116.555
52	37	ST-Q	8	TEAM NIPPO	TEAM NIPPO	Mercedes-AMG GT3	1:56.000	24/34	116.555
53	37	ST-Q	8	TEAM NIPPO	TEAM NIPPO	Mercedes-AMG GT3	1:56.000	24/34	116.555
54	29	ST-Q	8	AutoLab	AutoLab	Mercedes-AMG GT3	1:56.000	24/34	116.555





## RESULT リザルト一覧



ENEOS スーパー耐久シリーズ2025 Empowered by BRIDGESTONE

第7戦



7th Round.

Fuji Speedway



ENEOS





11.15Sat.16Sun.

ENEOS スーパー耐久シリーズ2025 Empowered by BRIDGESTONE 第7戦

スーパー耐久決勝レース

2025 / 11 / 16 :



正式結果表

Weather : Sunny/Cloudy

Track : Dry

Pos	No	Class	C.P.	Car	Driver 1	Driver 2	Driver 3	Driver 4	Lap	Total Time	Gap
1	666	ST-X	1	seven x seven PORSCHE GT3R	DANKYU	渡会 太一	藤波 清斗		135	4:00'32.407	
2	23	ST-X	2	TKR北速建設 AMG GT3	DAISUKE	片岡 龍也	奥本 隼士	中山 友貴	135	4:01'30.138	57.731 57.731
*1	377	ST-X	3	D'station Vantage GT3	星野 敬輔	藤井 誠輔	上村 優太		133	4:02'11.735	21laps 2Laps
	2	ST-1	1	シニティファクトリー KTM	井田 太陽	加藤 克規	高橋 一穂	吉本 大樹	133	4:01'36.900	5laps 3Laps
	47	ST-1	2	Wade's Porsche 992	星野 成也	浜 健二	田中 哲也	榊本 大河	128	4:04'41.770	7laps 2laps
	34	ST-Z	1	TECHNO FIRST FUNDINNO R8 LMS GT4	北園 将太	大早 千比	安田 信隆		128	4:01'56.429	7laps 113.659mm
	22	ST-Z	2	EBI GROUP Cayman GT4 RS CS	天國 裕太	久保 達太郎	平田 山馬	山野 直也	127	4:00'33.516	8laps 1Lap
	230	ST-Q	1	NISSAN Z NISMO Racing Concept	平手 晃平	佐々木 大樹	三宅 淳司		127	4:00'50.866	8laps 17.340
	21	ST-Z	3	Hitsutosyama Mercedes-AMG GT4	山脇 大輔	フォーモーション プレゾヴァ アレクサンドル	芳賀 邦行		127	4:01'05.241	8laps 14.385
	52	ST-Z	4	増田 GB GR Supra GT4 EVO2	松井 宏太	吉田 広樹	藤原 尚貴	村中 誠太	127	4:01'27.400	8laps 22.159
*1	11	26	ST-Z	raffineE 日産カニガツレックスZ NISMO GT4	大塚 隆一郎	富田 健一	藤原 拓朗	荒 聖治	127	4:02'19.384	8laps 51.984
	885	ST-Z	4	ジェットレーシング GR Supra GT4 EVO2	竹内 浩典	平中 充希	大木 雄輝		126	4:00'38.415	9laps 1Lap
*2	13	20	ST-Z	7 NANIWA DENSO TEAM IMPUL Z	松本 貴志	平峰 一貴	大木 一輝	ジューカズキ トルヒキ	126	4:00'45.302	9laps 6.887
	34	5	ST-Z	カニガツレ GR Supra GT4 EVO2	下里 和也	富田 自然	新田 真心		125	4:00'32.625	10laps 1.969
*5	97	ST-TCR	1	Racer カニガツレ 橘川 CIVIC	遠藤 光博	Jack Young	大宮 賢人		124	4:00'34.848	11laps 1Lap
*4	116	111	ST-Z	カニガツレ POP RACE AMG GT4	KWONG aron	Lee Marchy	SAUN ANDY	Shawn Rally	124	4:01'23.322	11laps 48.474
	19	19	ST-TCR	BRP+NUTEC 制覇屋 CUPRA TCR	東風 谷 高史	渡 武士	奥住 葛葉	大野 尊久	124	4:01'31.997	11laps 8.675
	430	27	ST-Z	カニガツレ DAT Racing Concept	西村 元希	加賀美 綾佑	木村 貴洋平	田中 原 藏	123	4:00'52.878	12laps 1Lap
	61	ST-Q	2	SUBARU HighPerformanceX Future Concept	伊藤 和広	井上 英輝	井上 卓人	花沢 雅史	123	4:01'33.311	12laps 4.603
	98	ST-TCR	4	WAIMARAMA Eianra N TCR	KIZUNA	千代 勝正	リョウコ		123	4:01'34.871	12laps 1.560
	743	21	ST	Honda R&D Challenge FL5	石垣 博基	尾藤 成	木立 純一		123	4:01'39.662	12laps 4.791
	95	ST-2	2	SPOON リオカ CIVIC	山本 美二	小出 誠	岡田 和真		122	4:00'36.728	13laps 1Lap
	104	ST-Q	3	GR Yaris DAT Racing Concept	大政 和彦	山 下 健太	山 田 雄一	松井 孝允	122	4:00'47.687	13laps 11.969
	16	ST-3	1	岡田自動車カニガツレZ34	田中 敬	清水 智伸	平井 貴		122	4:01'12.563	13laps 24.866
	225	ST-2	3	KTMS GR YARIS	富下 幸央菜	小松 貴	荒川 龍一		122	4:01'21.706	13laps 9.163
	25	ST-Z	10	raffineE 日産カニガツレZ NISMO GT4	田中 優輝	松田 次生	名取 雄平	佐藤 公哉	122	4:01'36.926	13laps 15.200
	39	ST-3	2	エフエスT WINMAX RC350 TWS	藤田 真哉	廣田 拓海	西 隆志		122	4:01'47.693	13laps 10.767
	15	ST-3	3	岡田自動車カニガツレZ34	前島 秀司	長島 正明	銘久 翼	元嶋 成弥	122	4:02'20.294	13laps 32.601
	13	ST-2	4	ENDLESS GRX14	花田 祐祐	石坂 雄二	伊東 梨真	岡田 登	122	4:02'19.008	13laps 1.614

Fastest Lap				
ST-X	1'40.390 (3 / 35)	163.630 km/h	33	Craft-Bamboo Racing / Craft-Bamboo Racing Mercedes-AMG GT3
ST-Z	1'48.364 (3 / 122)	151.589 km/h	25	TEAM ZEROONE / raffinee 日産カニガハヤシエン Z NISMO GT4
ST-TCR	1'49.888 (4 / 124)	149.487 km/h	97	M&K Racing / Racer カニガハス 橘川 Civic
ST-CO	1'47.109 (39 / 115)	153.355 km/h	271	TEAM HRC / CIVIC TYPE R HRC Concept
ST-1	1'44.972 (103 / 130)	156.487 km/h	2	Aspeto-Taniguchi KTMレーシング / アルファロメオ
ST-2	1'51.380 (2 / 123)	147.484 km/h	743	Honda R&D Challenge / Honda R&D Challenge FL54
ST-3	1'52.739 (10 / 122)	145.706 km/h	15	OKABEJIJOSHIA motorsport / 岡部自動車カニガハ Z34
ST-4	1'57.206 (115 / 118)	140.153 km/h	3	ENDLESS SPORTS / ENDLESS GR86
ST-USA	1'40.424 (3 / 82)	163.574 km/h	9	BINGO RACING / Callaway Corvette C7 GT3-R

---

**Start Time :13:15'21    Finish Time :17:15'53.407**

Entry :57 Start :57 Finish :52

FCY導入:1回目 14:58'31(58Laps)~15:01'11(59Laps).2回目 15:55'26(89Laps)~15:57'20(90Laps)

黒白旗提示14: 16:34CrNo.81走ルマナー	黒白旗提示14: 16:36CrNo.666走外ル走行者数回
黒白旗提示14: 16:04CrNo.777走外ル走行者数回	黒白旗提示14: 16:04CrNo.885走外ル走行者数回
黒白旗提示15: 22:29CrNo.20走外ル走行者数回	黒白旗提示15: 22:28CrNo.25走外ル走行者数回
黒白旗提示15: 06:09CrNo.21走外ル走行者数回	黒白旗提示15: 06:42CrNo.111走外ル走行者数回
黒白旗提示14: 10:10CrNo.430走外ル走行者数回	黒白旗提示15: 07:07CrNo.104走外ル走行者数回
黒白旗提示14: 16:10CrNo.2走ルマナー	黒白旗提示14: 52:52CrNo.13走外ル走行者数回
黒白旗提示16:04CrNo.95走外ル走行者数回	黒白旗提示15: 30:30CrNo.15走外ル走行者数回
黒白旗提示16: 38:38CrNo.38走外ル走行者数回	黒白旗提示14: 21:21CrNo.60走外ル走行者数回

黑白旗提示(16:06 CarNo.23 走路外走行複數回)  
黑白旗提示(14:57 CarNo.26 走路外走行複數回)  
黑白旗提示(16:01 CarNo.5 走路外走行複數回)  
黑白旗提示(14:06 CarNo.19 走路外走行複數回)  
黑白旗提示(15:40 CarNo.2 走路外走行複數回)  
黑白旗提示(15:21 CarNo.7 走路外走行複數回)  
黑白旗提示(16:27 CarNo.39 走路外走行複數回)  
黑白旗提示(14:40 CarNo.66 走路外走行複數回)

\*1 CarNo.777-A、26-Aは、シース規則第10条(4)〈附則3〉8.(他車への接触)違反により、ドライビングスルーペナルティを課す。

\*2 CarNo.20-Dは、大会特別規則第41条5(FCY中のピットイン)違反により、ペナルティストップ60秒を課す。

\*3 CarNo.5-Aは、大会特別規則第41条2(2)(FCY中の減速遅延)により、ドライビングスルーペナルティを課す。

\*4 CarNo.111-C, 101-Aは、シリーズ規則 第18条(3) (ピットレーン速度規制)違反により、ドライブイング

計時委員長	競技長	審査委員長
-------	-----	-------

Timing and Results by SEIKO



## Our activities are supported by all sponsors

ROOKIE Racing の活動は、多くの皆さまのご協力によって支えられています

